

51 スイングベルの塔

鳥取県の江府町は、日野川の谷あいであり、奥大山の恵まれた地域の自然を町の活性化に生かした「チロルの里づくり」を進めている。この「スイングベルの塔」は、チロルの里のシンボルとして建設されたものである。

塔の高さは十四・九メートルで、デザインにあたってはオーストリアのチロル地方に見られる、集落の中心に高く突き

出た教会の塔をイメージしている。

塔には十一個のベルが付けられており、毎朝七時、夕方五時、夜九時には童謡や唱歌を響かせている。また、季節によって選曲も考慮しており、四季に合わせた曲を奏でている。

夜間は、ライトアップによってその姿を浮かび上がらせ、異国情緒のある景観を創出している。

DATA・BOARD 51



- ①鳥取県日野郡江府町大字江尾1873-2番地
- ②高さ：14.9m
- ④ベル装置11個、鉄骨